

WEB 理事会議事録

日時：令和 4 年 7 月 16 日 午後 13 時 30 分～

参加者：須貝会長、渡邊氏、君垣氏、柴氏、山河氏、森島氏、水上氏、
宮園氏、中島氏、安井氏、廣瀬^武氏、林^節氏、吉田氏、藤井氏、
宇佐美氏、原氏、国枝氏、野尻氏、田原氏、服部氏、加藤氏

会長（須貝）

■岐阜県多“食”種連携研究会

- ・日時：令和 4 年 5 月 8 日 9：30～14：40
- ・場所：朝日大学
- ・参加者：森島現職者研修部長、須貝会長
- ・内容：①縦の連携 1) 岐阜大学附属病院、近石病院 2) 総合在宅医療クリニック
3) 岐阜リハビリテーションホーム ②横の連携：特別講演 講師：小山珠美氏「尊厳
のある食支援を行うための多“食”種連携を再考する」

■岐阜新聞社面談

- ・日時：令和 4 年 5 月 22 日 10：30～11：30
- ・場所：平成医療短期大学
- ・参加者：吉田事業部長、須貝会長
- ・内容：キッズタウンぎふについて
- ・開催日：令和 4 年 8 月 27 日～28 日
- ・開催要件：昨年度同様

■岐阜子ども福祉機器展（岐阜県リハビリテーション協議会事業）

- ・日程：令和 4 年 6 月 4 日～5 日
- ・場所：セラミックパーク MINO
- ・参加者：松本氏（自宅）、鈴山氏（土岐市立総合 HP）、嶋田氏（自宅）

■日本作業療法士協会 47 委員会

- ・日時：令和 4 年 6 月 11 日 9：00～15：30 Web 会議
- ・参加者：須貝会長、山河事務局長
- ・内容：①第 4 次 5 か年戦略最終報告
②全国作業療法士連携協議会よんばち規定案について
③倫理委員会報告、④学術部（学会参加費について）
⑤教育部（臨床実習指導者講習会の報告とお願い）
⑥教育部（協会の方針や最新の情勢を対面で会員に伝える研修会）
⑦障害のあるスポーツ参加支援推進委員会
⑧MTDLP 室実践者研修について
⑨感染症収束後の高齢者施設等へのリハビリ専門職派遣事業の開始について

・次回 47 委員会

令和 4 年 9 月 10 日～11 日 ※対面会議（予定）

■岐阜県理学療法学会 来賓出席

・日時：令和 4 年 6 月 26 日 9：30～10：00

・場所：じゅうろくプラザ

・参加者：須貝会長

■参議院通常選挙 激励集会

・日時：令和 4 年 7 月 1 日 19：00～20：15

・場所：岐阜県水産会館

・参加者：君垣副会長、加藤総務部長、田原広報部長(会員向け)

安井地方局西濃担当理事、柴監事、寺倉監事

■岐阜県リハビリテーション協議会 定例理事会（柴監事より報告）

・日時：令和 4 年 7 月 11 日 19：30～22：00

・会議形式：WEB

・参加者：柴監事、須貝会長

・報告事項：令和 4 年度 第 4 回通常総会

・総会日：令和 4 年 6 月 25 日

・場所：岐阜県水産会館内

・議決方法：代議員に事前にメールにて議案書と議決権行使書を送付。

議決権行使書で議決

・結果：代議員総数 27 名 議案書提出 24 名

（第 1.2 号議案：賛成 24 名にて可決、第 3 号議案：賛成 23 名、反対 1 名）

・報告事項：①県庁担当課訪問、②参議院選挙関係、③災害リハ関係

④各士会との連携と情報共有、⑤総会開催、⑥定例理事会

⑦役員改選時の選任過程と業務分担、⑧会費について

⑨部員活動費について、⑩リハビリ啓発部、⑪地域包括ケア推進部

⑫災害リハ対策部、⑬事業局関係、⑭事務局関係

⑮その他（広報部の新設）

■岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議（岐阜県リハビリテーション協議会）

・日時：令和 4 年 6 月 3 日 13：30～14：30

・場所：岐阜県医師会館

・参加者：須貝会長

・内容：①令和 3 年度実施事業、② 4 師会災害協定に基づく災害医療研修

・日程：令和 4 年 10 月 23 日 岐阜県医師会館にて対面開催予定（県歯科医師会担当）

■福祉用具供給協会岐阜県ブロック面談

- ・日時：令和4年6月3日 15:30～16:30
- ・場所：株式会社トーカイ
- ・参加者：須貝会長
- ・内容：ぎふささえあいフェスタ 2022 について
- ・日程：令和4年11月22日（火）～23（水・祝）

広報部（田原）

■次号ごったに 106 号 掲載内容

- ①表紙、②巻頭言（担当者確認待ち）、③県土会報告ページ
- ④私の職場の強み（訪問看護ステーション和光）、⑤特集 地域作業療法のススメ
- ⑥突撃となりの作業療法士、⑦リハビリ協議会便り
- ⑧機関紙編集部⑨裏面（求人募集、広告）

■発送スケジュール

- ・記事の提出期限：令和4年7月29日
- ・記事確認依頼：令和4年8月2日
- ・発送物到着期限：令和4年8月26日
- ・発送作業：令和4年8月30日～31日

≪検討≫

- ・求人記事の集金について
 - ・規定として広報記載サイズの B5 紙面の 1/8 が 1 単位（縦 55 mm×横 70 mm）
 - ・1 単位 5 千円のお金を頂いている。
 - ・賛助会員については、毎月 2 単位の掲載をしている。求人掲載の依頼があった場合の優先順位などについてはどう考えるべきか？
- 時間の理事会までに簡単なマニュアルを考えて提出する。

事業部（吉田）

■高校生 1 日体験

- ・今年は「オンラインリハビリ見学・座談会」という名での活動
- ・今年は 3 士会で担当を分担して企画。
- ・日程：令和4年8月5日、7日
- ・運営スタッフ：ST 倉知氏、PT 富田氏、各務氏、後藤氏 OT 山田氏（山田メディカル CL）、吉田事業部長
- ・内容：コロナ禍でも使えるように仕事内容の動画を撮影し視聴していただく。その後、高校生から質問を受ける。

■岐阜市民健康まつり

- ・令和4年5月26日に事前会議を岐阜市保健所で実施。今年度は開催中止で満場一致。

■キッズタウンぎふ

- ・日程：令和4年8月27日 9時～13時、14時～18時
- ・スタッフ：大垣市民病院、大垣徳洲会病院、博愛会病院
- ・内容：今年度も昨年同様、ガラススタイルでコースター作り。

機関紙編集部（宇佐美）

- ・5論文投稿いただいたが、リジェクトとおよび辞退が3本となり発刊を見送った。
- ・本年度機関紙は、昨年度投稿者のうち2論文においては本年度へ掲載予定。
- ・投稿期日：投稿方法をまとめ、施設ごとに配布
- ・学会発表者へ投稿依頼を行う。

《検討》査読について

2回の査読を経て、機関紙編集部で掲載の最終判断を行っている。昨年度論文の辞退などを受け、査読についてご意見を頂きたい。

→最低限の質担保が必要。学会発表への支援とも関係がある。

地域リハ推進部（藤井）

■作業療法士派遣事業（地域ケア会議）

- ・大垣市（元気にしよう会議）：安井氏（大垣徳洲会 HP）、吉田麻子氏（自宅）
成田氏（GK 訪看 ST）、藤井亜希子氏（はやかわ CL）
- ・瑞穂市：坪内氏（巣南リハ）
- ・本巣市：坪内氏（巣南リハ）
- ・岐南町：宇佐美氏（岐阜保健大）
- ・山県市：宇佐美氏（岐阜保健大）

■作業療法士派遣事業（障害認定・介護認定）

- ・障害認定区分審査会 花井氏（岐阜市民 HP 精神科 DC）、木下氏（羽島市民 HP）
山内氏（山内 HP）、吉田麻子氏（自宅）
- ・介護認定区分審査会 藤井亜氏（はやかわ CL）

■作業療法士派遣事業（岐阜市保健所経由）

- ・岐阜市筋トレクラブからの依頼
- ・テーマ：「フレイル予防のための運動・筋力トレーニング」
- ・日時：令和4年8月3日（水）13：30～15：00
- ・場所：岐阜市北保健センター
- ・対象：地域在住高齢者40名
- ・担当：坪内氏（巣南リハ）

■芥見南公民館からの講義依頼

- ・テーマ：「日常生活における介護予防」
- ・日時：令和4年9月22日・26日・27日のいずれか 10：00～11：00
- ・場所：芥見南公民館
- ・対象：地域在住高齢者30名
- ・担当：選任中

■作業療法士派遣事業（各務原市フレイル予防推進事業）

- ・2022年度 第1回フレイル予防推進委員会
- ・開催日：令和4年4月21日
- ・場所：各務原市役所
- ・担当：池戸沙季氏（東濃厚生 HP）
- ・内容：①サポーター養成研修の日程と内容確認、②フレイル予防事業の展開
③健康長寿大学の設立と共生社会に向けた提案・運動と栄養についての
ハイリスク者への取り組みの確認

■フレイルサポーター養成研修 講師

①那加会場

- ・開催日：令和4年6月22日
- ・場所：那加福祉センター
- ・講義「フレイル予防の基礎知識」
- ・担当：池戸沙季氏（東濃厚生 HP）

②鵜沼会場

- ・開催日：令和4年7月15日
- ・場所：鵜沼福祉センター
- ・講義「フレイル予防の基礎知識」
- ・担当：池戸沙季氏（東濃厚生 HP）

■各務原市ウォーキング推進事業アプリ選定会議

- ・開催日：令和4年5月16日
- ・場所：各務原市役所
- ・担当：藤井稚也氏（岐阜保健大学）

■課題

各務原市のC型訪問事業にOTを派遣できないか検討している。高齢者サロン等でのフレイルチェック事業に参加するOTを広く募集する。

■日本OT協定関連研修会（地域支援事業・共生社会の実現に資する OT 全国研修会

①第1回（Web）

- ・開催日：令和4年6月2日
- ・担当：池戸沙季氏（東濃厚生 HP）

②第2回（ハイブリット）

- ・開催日：令和4年9月3日、4日
- ・担当：選任中

■Cブロック研修会（Web 開催）

2022 年度は、新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・愛知・静岡の9県の担当者により実施される。

- ・第1回（5/16）担当：藤井稚也氏（岐阜保健大学）
- ・第2回（6/23）担当：池戸沙季氏（東濃厚生 HP）
- ・第3回（8/9）担当：藤井稚也氏（岐阜保健大学）

※課題

各県において複数人の参加者を募っているが、岐阜県においては十分に誘うことができていない。今後、参加者を広く選任する予定。岐阜県は他県に比べ、地域支援事業への参画する件数が極めて少ない。所属の種別を問わず、多くの県士会員が地域支援事業に関心を持ち、参画できるための土俵作りを急ピッチで進める。

■岐阜県リハビリテーション協議会を通じた人材育成事業

- ・岐阜県 PT・OT・ST 士会合同地域包括ケアシステム推進会議（5/9）Web 開催
担当：坪内氏（巣南リハ）、藤井氏（岐阜保健大学）、平光氏（山県グリーンポート）
- ・2022 年度の人材育成研修会について

①地域包括ケアシステム推進研修会 責任者：坪内貴志氏（巣南リハ）

- ・旧地域ケア会議推進リーダー研修会（9/24）Web
- ・旧介護予防推進リーダー研修会（9/25）Web

②地域支援事業への介入の実際 日程未定

- ・旧アドバンス研修 日程未定
- ・訪問リハビリ実務者研修会 責任者：平光亮介氏（山県グリーンポート）
- ・リハビリテーション情報共有研修会 責任者：PT 岩田氏
- ・言語障害関連リハビリテーション研修会 責任者：ST 村瀬氏

・課題

人材育成研修会の OT 参加者数が少なく、開催目的や日程等の周知方法に検討が必要。毎年、同じ講師が研修会を開催している。

人材育成研修会修了者を取り込んで講師の育成を行う必要がある（OT は新規講師が数名誕生した）。

■認知症関連事業

昨年度をもって認知症アップデート研修会の開催義務はなくなったが、岐阜県では継続開催するか否かを検討している。担当者：君垣義紀氏（博愛会 HP）

■障害者等における就労支援・地域共生社会の実現に向けた取り組み

地域包括ケアシステムの構築と進展は、地域共生社会の柱と成り得ることから、次の時代に備えた地域共生社会の担当者を設ける予定。担当者：服部 努氏（理事）

■地域リハ推進部の構成

2022 年度の構成にあたり、部員を大幅に拡大している。構成図と具体的活動は次回理事会にて報告。

生涯教育部（林 節）

■臨床実習指導者講習会

<第 1 回臨床実習指導者講習会>

- ・ 日程：令和 4 年 7 月 30 日、31 日
- ・ 参加者 66 名（会員 55 名、非会員 11 名）全員 OT
- ・ 事務局：平成医療短期大学

<第 2 回臨床実習指導者講習会>

- ・ 日程：令和 4 年 11 月 19 日、20 日
- ・ 事務局：サンビレッジ国際医療福祉専門学校

■第 25 回岐阜県作業療法士学会ポイント申請

第 25 回岐阜県作業療法士学会のポイント申請は 7 月いっぱい締め切り、申請予定。

現職者研修部（森島）

MTDLP 基礎研修は 9 月または 10 月に開催予定

渋谷先生（朝日大学病院）に講師依頼し、快諾いただいた。

≪提案・検討≫

講師の推薦について

これまで講師をされていた方の退職や退任により、講師を新たに選定する必要あり。これを機に前向きな世代交代を進めていきたいと考えている。

事務局（山河）

■理事会資料作成方法の変更

昨年度より印刷を取りやめ、指定のエクセルシートで作成。理事会資料として利用後、メール送信をお願いしたい。

■活動報告ファイル（帳簿作成・委嘱状作成）について

日当旅費の領収書印刷は2・3月のみに可能。

■委員の日当・旅費申請について

昨年同様。委員には山河から通知済み。

■会計の締めについて

- ・会員の日当・旅費・謝金：3月15日締め→2月末締めへ変更
- ・外部講師の謝金と旅費、消耗品等：12月までの分は12月末締め、1月2月分は2月末日締めへ変更
- ・委員の日当・旅費・謝金：昨年同様に2月末締め

■登記変更について

近日中に手続き予定。

■県士会所有（有料）ZOOMの利用について

ワンタイムパスワードが必要となる場合がある。

■新人オリエンテーション

- ・日時：令和4年5月23日 10:00～11:30
- ・場所：平成医療短期大学 ハイブリット開催
- ・参加者：対面参加者15名、オンライン参加者20名程度
- ・内容：①会長挨拶 ②事務局オリエンテーション ③生涯教育部オリエンテーション ④協会福祉用具支援システム案内 ⑤副会長挨拶

総会運営部（国枝）

■定時社員総会について

- ・日時：令和4年6月26日 14:30～
- ・場所：平成医療短期大学
- ・出席役員：須貝会長、山河事務局長、加藤総務部長、国枝
- ・出席者：議決権のある総会員数 610名
出席会員数（委任状を含む） 144名 無効票4票
書面議決による議決権行使者数 222名 総数370
- ・出席者が過半数を満たしたため、成立。また第1～5号議案すべて承認。

学会（廣瀬武）

■学会参加者数

- ・会員数：158 名+非会員 1 名
- ・学生：84 名（平成 42 名、岐保大 18 名、サンビレッジ 24 名） 合計：243 名

■学会 HP 訪問解析

- ・ページビュー 6.148 ページ
- ・サイトのセッション数 849 セッション
- ・ユニーク訪問数 505 人

■収支報告

入金 33.000 円 出金 28.826 円 残高 4.174 円

東海北陸作業療法学会（加藤）

■第 1 回運営会議

- ・日時：令和 4 年 6 月 22 日 19：00～21：00
- ・場所：平成医療短期大学（対面）
- ・参加者：19 名
- ・内容：①自己紹介、②確認（運営組織、スケジュールなど）③予算
④学会内容吟味

■決定事項

- ・開催日：令和 5 年 11 月 4 日、5 日
- ・開催場所：長良川国際会議場 ※対面開催予定
会場横の駐車場 260 台、上限 1.000 円、周辺にも無料駐車場有り 130 台程度
駐車可能。
- ・予算：2 日開催で会員 8.000 円、非会員 14.000 円、14.000 円では多職種の参加は
難しい？→調整可能か検討。
- ・県の補助金申請を行う→6 月中に申請予定

■スケジュール確認

- ・9 月にはプログラムを大枠固める予定
- ・4 月に入った段階で演題募集、5 月末で締め切る予定
- ・会場での支払い方法は電子マネー（PayPay）も検討
- ・平成医療短期大学として学生ボランティアを派遣予定

■今後の予定

- ・第 2 回運営会議
日時：令和 4 年 7 月 19 日 19：00～（ZOOM 開催）

財務部（宮園）

■4月以降の財務部の活動

- ・4月26日 14：00～17：00 会計士訪問（決算報告書作成）
- ・5月3日 14：00～17：00 会計士訪問（決算報告書作成）
- ・5月4日 18：30～20：00 会計監査

出席者：須貝氏、柴氏、寺倉氏、木下氏、宮園氏

■会計監査時の課題

- ・領収書への宛名がない、台紙に張っていない
- ・4月以降の振込が3月中の入金の様に記載されていることがあり通帳等明細不一致
- ・領収書紛失のため自己負担金発生
- ・期日までの書類、領収書の回収

■会計士からのアドバイス

- ・活動費の振込について、年度末の一括処理は避けるべき
- ・領収書がない、金額が違うなどのトラブルは当日に処理していれば発生しない
- ・仕分けの統一（コピー代と用紙代は雑費ではなく印刷製本代へ）

■対応

- ・書類を記載し、紛失防止のため台紙を貼る
- ・基本的に通帳や領収書で裏付けされた日付で問題ない。正式な記載を。
- ・書類は出来上がり次第送付を。
- ・締め日は2月末で統一を。